

主 なる 出来 事

2010年10~12月

	三重・愛知	全国・海外
10月	<ul style="list-style-type: none"> ●富士電機ホールディングスが、自販機事業を手掛ける富士電機リテイルシステムズ埼玉工場(埼玉県鴻巣市)の閉鎖と三重工場(四日市市)への集約を発表。(10/12) ●国連の生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が名古屋市で開幕。最終日には、遺伝資源の利益配分ルールを定めた「名古屋議定書」を採択。(10/18) ●三菱化学が、四日市事業所のリチウムイオン電池用電解液の生産能力を約6割増強する計画を発表。投資金額は約10億円。(10/18) ●中部電力と東邦ガスが、中電川越火力発電所、東邦ガス四日市工場と知多地区LNG基地を結ぶ「伊勢湾横断ガスパイプライン」の海底トンネルの工事を完了。(10/25) ●御幸ホールディングス傘下の御幸毛織が、主力の城北工場(名古屋市北区)の生産ラインを、四日市市内の東洋紡績グループの工場に移設することを発表。(10/30) 	<ul style="list-style-type: none"> ●日本銀行が金融政策決定会合にて、約4年ぶりにゼロ金利政策を復活。さらに、国債やETF(上場投資信託)などを対象とする5兆円の資産買い取り枠を設定。(10/5) ●ノーベル化学賞に鈴木章・北海道大学名誉教授と、根岸英一・米パデュー大学特別教授の受賞が決定。有機合成に関する革新的手法の開発を評価。(10/6) ●チリの鉱山落盤事故で地下約700mに閉じ込められた作業員33人が、救出用カプセルを使って事故から69日ぶりに全員生還。(10/13) ●JR東海が計画しているリニア中央新幹線について、国土交通省の交通政策審議会が「直線ルート」優位の試算結果を公表し、ルート問題が事実上の決着。(10/20) ●羽田空港に4本目の新滑走路と国際線ターミナルが開業。約32年ぶりとなる国際定期便の就航で、首都圏における国際航空機能が充実。(10/21)
11月	<ul style="list-style-type: none"> ●住生活グループが、傘下企業5社を合併し、社名を「LIXIL」に変更することを発表。1924年創業で住宅設備製造大手のINAX(愛知県常滑市)の社名が消滅へ。(11/1) ●名古屋鉄道が、名古屋駅前の名鉄百貨店本店の3館のうち「ヤング館」を2011年春に閉鎖し、後継テナントとしてヤマダ電機を誘致することを発表。(11/9) ●三井化学が、衛生材料用の不織布を生産している子会社のサンレックス工業(四日市市)の製造能力を4割強引き上げると発表。投資総額は約50億円。(11/10) ●津市と四日市市が共同で観光紹介や物販などを通じ、街の魅力を首都圏でPRするイベント「[MAHORIBA]共創(津×四日市)」を東京で開催。(11/13・14) ●JR東海の山田佳臣社長が、2009年10月の台風被害で一部不通となっている名松線について、自治体の治山工事を前提に、復旧に前向きな考えを表明。(11/24) 	<ul style="list-style-type: none"> ●ロシアのメドベージェフ大統領が北方領土の国後島を訪問。ロシア国家元首の北方領土訪問は旧ソ連時代を含めて史上初めて。(11/1) ●政府が環太平洋経済連携協定(TPP)の協議開始を閣議決定。ただし、TPPによる関税引き下げで影響を受ける農業への配慮から、参加の判断は先送り。(11/9) ●横浜でアジア太平洋経済協力会議(APEC)の首脳会議が開催。自由貿易などを通じて域内の経済統合を目指す首脳宣言「横浜ビジョン」を採択。(11/13・14) ●米フォード・モーターがマツダ株の売却を発表。フォードの出資比率は11.0%から3.5%に低下し第4位に。株式は三井住友銀行や伊藤忠商事などが引き受け。(11/18) ●北朝鮮軍が黄海上の軍事境界線に近い韓国北西部の延坪島を砲撃し、住民らが死傷。北朝鮮が韓国領土を攻撃したのは1953年の朝鮮戦争休戦後初めて。(11/23)
12月	<ul style="list-style-type: none"> ●中部電力四日市火力発電所の不具合で電圧が瞬間的(0.07秒)に低下した影響により、東芝四日市工場やコスモ石油四日市製油所などで操業が一時停止。(12/8) ●三重県産業支援センターや小林機械製作所(四日市市)など8機関が、ガラス研磨に不可欠なレアアース(セリウム)の濃度を5分の1に減らせるシステムを開発。(12/14) ●名古屋市議会のリコール(解散請求)署名が再審査の結果、法定数を上回ったことが判明。解散の賛否を問う住民投票が政令指定都市では初の実施へ。(12/15) ●伊勢市駅前の再開発について、2013年の式年遷宮までに、スーパー跡地にホテルや飲食店などを誘致し、旧百貨店のビルを解体する計画が明らかに。(12/17) ●シャープがスマートフォン向けの中・小型液晶パネルを生産するラインを亀山第1工場(亀山市)に新設する計画が判明。投資金額は約1,000億円の見込み。(12/17) 	<ul style="list-style-type: none"> ●東北新幹線の八戸駅(青森県八戸市)から新青森駅(青森市)までの81.8kmが開通し、東京駅-新青森駅間の713.7kmが全線開業。(12/4) ●航空宇宙研究開発機構が、金星探査機「あかつき」が金星の周回軌道へ入るのに失敗したと発表。2016年頃に金星軌道への再投入を目指す方針。(12/8) ●大塚製薬や大鵬薬品工業などを傘下に持つ大塚ホールディングスが東京証券取引所第1部に上場。時価総額が1兆円を超える大型上場。(12/15) ●政府が、地方税を含めた法人税の実効税率5%引き下げを柱とする、2011年度の税制大綱を閣議決定。なお、法人税の引き下げは12年ぶり。(12/16) ●東芝がシステムLSI事業の再編を発表。最先端製品の生産を2011年度から韓国サムスン電子など外部へ委託するほか、長崎県にある生産設備をソニーに売却。(12/24)

フォーカス

東京で津市と四日市市が共同の観光PRイベントを開催

11月13日と14日の両日、津市と四日市市が共同で観光紹介や物販などを通じ、街の魅力を首都圏でPRするイベント「[MAHORIBA]共創(津×四日市)」が東京・代々木公園で開催されました。津市と四日市市が共同で開催するイベントとしては、昨年に続いて2回目となります。

当日は、津ぎょうざや四日市とんてきなど、人気のB級グルメの店が出店したほか、榊原温泉のお湯が楽しめる足湯などが設置されました。また、13日には、ステージ上に両市ゆかりの「ゆるきゃら」が集結するなか、津市の松田市長と四日市市の田中市長が「ふるさと自慢」トークを展開し、両市の魅力をアピールしました。